

自然環境分野



地球温暖化、動植物の減少、自然との触れ合いの低下など、環境問題がクローズアップされるなか、私たち地球環境グループでは、「人と自然の共生」を目指し業務に取り組んでいます。自然環境分野では、ダムや道路などの事業に伴う環境調査や環境アセスメント、失われた自然の再生事業など、調査、予測、評価、保全対策の検討などを手がけています。

各種事業にかかる猛禽類調査

定点観察調査



ビデオカメラモニタリング



- ◎ 事業予定地周辺に生息する猛禽類を対象とした定点観察調査を実施します。
- ◎ ビデオモニタリングシステムにより猛禽類の巣内を監視します。
- ◎ 調査結果を踏まえ、生息・繁殖状況、行動圏の解析、工事実施状況を踏まえた環境配慮事項の検討を行います。
- ◎ 学識経験者からなる委員会資料作成、運営補助も実施します。

業務実績：「永平寺大野道路大野地区他環境調査業務」
近畿地方整備局福井河川国道事務所
(平成24年所長表彰)

※ 定点観察調査では、望遠鏡や双眼鏡、ビデオカメラなどを用いて猛禽類の行動、位置などを記録します。工事中には、異常な行動がないか監視します。事業による影響が大きく、巣内の監視が必要な場合は、ビデオモニタリングを実施します。ニュージエックでは、太陽光パネルやバッテリーを組み合わせた簡易なビデオモニタリングシステムを開発しています。

河川水辺の国勢調査

刺し網による調査



- ◎ 「河川水辺の国勢調査」の一環として動植物（両生類・爬虫類・哺乳類、鳥類、陸上昆虫類等、魚類、底生動物、植物など）の生息実態の把握調査を実施します。
- ◎ マニュアルに沿った調査にとどまらず「環境DNAによる把握」、「胃内容物分析」、「繁殖状況の推測の実施」、「今後の調査、対策」などを実施・提案します。

業務実績：「阿木川ダム河川水辺の国勢調査業務」
独立行政法人水資源機構中部支社阿木川ダム管理所
(平成27年所長表彰)

※ 河川水辺の国勢調査では、河川環境の整備と保全及びダム管理を適切に推進するために、各生物に合わせた調査を実施します。魚類調査では、刺し網など様々な捕獲方法を組み合わせて、河川やダムに生息する魚類を把握します。

法や条例に基づく環境影響評価・事後調査

植物の移植



魚類調査



- ◎ 法や条例に基づいた環境影響評価、環境調査、事後調査を実施します。
- ◎ 希少動植物調査、事業による影響や保全対策の検討、植物の移植作業を実施します。
- ◎ 環境影響評価書、事後調査報告書などを作成し、縦覧や環境審議会などの対応も行います。
- ◎ 法や条例に基づかない、いわゆる自主アセスも対応します。

業務実績：「里山調査維持管理業務」
近畿地方整備局国営明石海峡公園事務所
(令和4年局長表彰)

※ 環境影響評価にあたって、生物や人と自然との触れ合い活動などの自然環境分野の各種調査を実施します。また、保全対策として植物の移植なども実施します。

◆◆ ニュージェック地球環境グループが提案する具体的な技術

- 自然環境調査・予測・評価
- 事業に伴う環境影響調査・予測・評価・事後調査
- 自然環境の保全・再生計画・グリーンインフラ関係
(多自然川づくり、森林計画、緑の防波堤など)
- 河川水辺の国勢調査
- 外来種対策 (外来魚対策、ヒアリ調査など)
- 河川整備計画関係 (河川環境の整備と保全)

◆◆ 自然環境分野の業務実績

発注者	業務名	工期	キーワード
宮城県	中島地区海岸防潮堤背後地緑化修正設計業務委託	H30.10~H31.6	グリーンインフラ、緑の防潮堤、法面緑化、植栽計画、海浜植生
香川県	五名ダム再開発 五名ダム環境調査業務	H31.4~R2.3	ダム周辺環境 動植物調査 騒音振動調査 環境影響予測 基本設計会議資料作成 河川物理環境調査
近畿地整	由良川上流部環境調査業務	R2.7~R3.2	動植物調査 モニタリング 影響評価 ワンド DNA解析
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構	北陸新幹線(敦賀・新大阪間)環境調査17	R2.11~R3.7	環境調査 動物 植物 鉄道 環境影響評価
岡山県	水島港ヒアリ等生息確認調査	R3.4~R3.12	港湾 陸上昆虫類 特定外来生物 バイトトラップ 動物調査
中国地整	令和2年度芦田川水辺現地調査(魚類)外業務	R3.3~R4.3	河川水辺の国勢調査 魚類 遡上調査 河口堰 DNAサンプリング
近畿地整	里山環境管理コーディネート業務	R3.4~R4.3	事後調査報告書 事後調査 貴重動植物調査 貴重植物移植計画 水質調査 局長表彰
独立行政法人水資源機構	川上ダム河川環境モニタリング調査	R3.6~R5.3	ダムフォローアップ ダム下流河川 魚類調査 底生生物調査 付着藻類 管理所長表彰
中国地整	令和3年度安芸バイパス外環境調査業務	R4.1~R4.9	猛禽類調査 バイパス 環境影響調査 保全対策 学識者ヒアリング
九州地整	令和4年度筑後川中流右岸域環境調査(両爬哺類、底生動物)業務	R4.4~R5.3	両生類・爬虫類 哺乳類 底生動物 学識経験者ヒアリング 環境影響評価 事務所長表彰
九州地整	川内川河川水辺の国勢調査(鳥類)等業務	R5.6~R6.3	河川水辺の国勢調査 鳥類 重要種 分水路 河川環境情報図

お問い合わせ・ご質問につきましては以下までお願いいたします

